



『南会津町公共交通網形成計画』で 活 気 あ る 町 に

町長=あらゆる機会でPR

問

2016年12月
の一般質問

では「ワンコインでバスを利用し易い環境に」との質問で、町長は「ワンコインバス等も施策の一つと捉え、町民がより利用しやすい、効果的かつ効率的な公共交通の在り方を引き続き検討していきます」と答弁しています。

この3月「南会津町公共交通網形成計画(案)」が示され、その計画書には「フリーパス、無料」の文字も含まれ、町民重視の交通システム完成への着手は、本町の明るい未来

用語

南会津町公共交通網形成計画(案)

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号)に基づく計画で、「地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿」を明らかにする「地域公共交通の基本計画」としての役割を果たすものです。

町はこの計画を実現するために、平成31年度中に具体的な運行体系などを示した「南会津間地域公共交通再編実施計画」を策定する予定です。

町長

あらゆる機会において

町外へもPRし、移住を考えている方が移住先を検討する際の重要な要素となり、活気ある町につながればと考えています。

駒止湿原への道路開通式と山開きを同時に

町長=山開きは被災前と同じ規模で実施

問

駒止湿原への自由なアクセス

ができなくなったこの4年間、復旧工事が着々と進められ、この秋にはいよいよ完成し通行可能となります。多くの湿原ファンの待ちに待った開通です。

その安全祈願、開通式を実施し、合わせて秋の湿原山開きを実施しては。

町長

この工事は他の災害復

旧工事と同じであり、工事完了に伴う安全祈願祭と開通式を実施する考えはありません。しかし、山開きは被災前と同程度の規模で実施する予定です。

町道東106号線の開通は町ホームページやマスメディアを通してPRしていきます。



駒止湿原山開きのようす(写真は平成27年度5月開催時)

その他の質問

・旧「峠の茶屋」跡地を駒止湿原の駐車場に整備し路上駐車対策を